

鹿児島工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	倫理 I	
科目基礎情報							
科目番号	1023			科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	機械工学科			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	〔教科書〕 『倫理』（竹内整一 ほか17名、東京書籍） 〔参考書・補助教材〕 必要な資料や文献は適宜プリントして配布する。						
担当教員	町 泰樹						
到達目標							
〔本科目の目標〕 青年期の特質と課題を理解すると同時に、ギリシア哲学の基本事項を理解する。それによって、自己を客観的にとらえ、自己の生き方を模索するための自覚的態度を養うことが本科目の目標である。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
1. 人間の特質を理解できる。	人間の特質を示す諸概念について、自分の言葉で説明できる。			人間の特質を示す諸概念に関する複数の説明文から、適切なものを選択することができる。		人間の特質を示す諸概念について、一問一答式で答えることができない。	
2. 心理的離乳やモラトリアムといった青年期特有の問題について理解できる。	青年期特有の問題を示す諸概念について、自分の言葉で説明できる。			青年期特有の問題を示す諸概念に関する複数の説明文から、適切なものを選択することができる。		青年期特有の問題を示す諸概念について、一問一答式で答えることができない。	
3. アイデンティティや自己実現の重要性を理解できる。	アイデンティティや自己実現に関する諸概念について、自分の言葉で説明できる。			アイデンティティや自己実現に関する諸概念に関する複数の説明文から、適切なものを選択することができる。		アイデンティティや自己実現に関する諸概念について、一問一答式で答えることができない。	
4. 自然哲学やソフィストの特質を理解できる。	自然哲学やソフィストに関する諸概念について、自分の言葉で説明できる。			自然哲学やソフィストに関する諸概念に関する複数の説明文から、適切なものを選択することができる。		自然哲学やソフィストに関する諸概念について、一問一答式で答えることができない。	
5. ギリシア・ヘレニズム・ローマの特質を理解できる。	ギリシア・ヘレニズム・ローマの特質について、自分の言葉で説明できる。			ギリシア・ヘレニズム・ローマの特質に関する複数の説明文から、適切なものを選択することができる。		ギリシア・ヘレニズム・ローマの特質に関して、一問一答式で答えることができない。	
学科の到達目標項目との関係							
本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 1-a 本科（準学士課程）の学習・教育到達目標 4-a							
教育方法等							
概要	〔本科目の位置付け〕 1年次の「世界史」を基礎としつつ、スタンダードな倫理思想史を学び、下記の授業項目にそって個々の問題を考察・検討していく。3年次の「政治・経済」、4年次の「倫理学」「哲学」に関連する基礎知識として位置づける。						
授業の進め方・方法	本科目は、講義形式で授業を進行する。 適宜、レポート課題を課す。授業で学んだ事項に関する現実社会への適用等、主体的な学びの姿勢を発揮してほしい。						
注意点	〔学習上の留意点〕 単になる暗記に終わることなく、自分自身で問題を考え抜く態度を身につけること。教科書や適宜配布するプリントを参考に毎回復習し、60分以上の自学自習を行うこと。						
授業の属性・履修上の区分							
☒ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
前期	1stQ	週	授業内容		週ごとの到達目標		
		1週	人間とは何か		人間の特質を理解できる。		
		2週	青年期の課題と自己形成（1）		心理的離乳やモラトリアムといった青年期特有の問題について理解できる。		
		3週	青年期の課題と自己形成（2）				
		4週	青年期の課題と自己形成（3）		アイデンティティや自己実現の重要性を理解できる。		
		5週	青年期の課題と自己形成（4）				
		6週	ギリシャ神話の世界		古代世界における神話の役割について理解する。		
		7週	自然哲学（1）		ポリスや自然哲学の特質を理解する。		
	8週	自然哲学（2）					
	2ndQ	9週	ソフィストとソクラテス		ソクラテスの活動を通して、ソクラテスの基本的な考えやソフィストの特質を理解する。		
		10週	プラトン		プラトン哲学の概要について理解する。		
		11週	アリストテレス		アリストテレス哲学の概要について理解する。		
		12週	ヘレニズムの思想（1）		エピクロスやストアのゼノンの学習を通して、ヘレニズムの思想について理解する。		
		13週	ヘレニズムの思想（2）				
		14週	問題演習の時間		前期の学習内容について、演習問題をもとに復習する。（非評価項目）		
		15週	前期期末試験の答案返却・解説		これまでの達成度を確認する。 試験において間違えた部分を理解できる。（非評価項目）		
		16週					
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計

総合評価割合	70	0	0	10	0	20	100
基礎的能力	70	0	0	10	0	20	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0